



学校だより ほんみ穂 竝

平成30年4月16日
新発田市立豊浦中学校
第1号



入学式後の記念写真

平成30年度、スタート！！

平成30年度がスタートしました。
全校生徒131名で30年度がスタートしました。
昨年度同様、保護者や地域の皆さまからのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

☆☆ 入学式式辞より（抜粋） ☆☆

これまでの小学校六年間、皆さんはほぼ同じ環境の中で過ごしてきました。その環境が今日から大きく変わります。最初は戸惑いが大きいかもしれませんが、環境が変わることは人間として大きく成長する絶好の機会です。この機会を生かし、一回りも二回りも成長してほしいと思います。

豊浦中学校で大切にしているのは、友達や先生方との会話、「コミュニケーション」です。私たち人間は、様々なことを伝え合うことで、相手を理解することができます。そして、お互いに相手を理解することで人間関係が築かれ、豊浦中学校という集団が成長します。黙っていても、自分の考えは伝わりません。友達の話が聞かなければ、相手の気持ちはわかりません。自分の考えをきちんと伝える事、人の話をしっかりと聞くことが、「人数が多くなる」という変化に対応する手段となります。

勉強もしっかりと取り組んでください。
「勉強内容が難しくなる」という変化に負けないためには、授業をしっかり受け、家庭学習を毎日行うことが大切になります。しかも、あきらめずに続けるということも大切です。自転車は乗れるようになるまでに時間がかかります。同じように、勉強も、「ああ、そうか」と分かるまでに時間がかかります。ちょっと考えただけで、「分からない」と投げ出さず、勉強を続けてください。

部活動も大きな変化の一つです。部活動は自分の技術を高めることだけでなく、仲間との協力やマナーなど、集団生活のあり方を学ぶ大切な機会でもあります。

その他にも、様々な変化がみなさんを待っています。長いようで短い三年間の中学校生活で

す。楽しいことだけでなく、辛いこともあります。困ったときは一人で悩まず、相談してください。先生方や二年生・三年生はこれまでの経験を生かして、みなさんを応援し、支えてくれます。変化に負けず、大きく成長するため、一緒に力を合わせていきましょう。

歓迎の言葉 生徒代表 渡邊 さん

※紙面の都合で一部省略してあります。

6年間の小学校生活を終え、新たな3年間の学校生活が始まります。この3年間で快適に過ごし、自分自身大きな成長につながってほしいと思います。

まずは、豊浦中学校について紹介します。豊浦中学校の行事には様々なものがあります。



例えば体育祭です。全校が、赤団青団に別れ、白熱した戦いが繰り広げられます。

次に合唱コンクールです。各クラス、各学年で曲を決め、声を響かせ合唱します。どちらの行事も協力する

ことの大切さを学ぶことができる、とても大切な行事です。

また、部活動も活発です。この豊浦中学校では8つの部活動があります。それぞれが下越大会出場や県大会出場、コンクール入賞などの目標を持ち、日々練習に取り組んでいます。

新入生の皆さんは初めて会う生徒や先生がいると思います。ですが、心配することはありません。豊浦中学校の生徒は明るく、挨拶ができ、優しい人ばかりです。また、先生方も優しく面白い先生ばかりです。学校で困ったことや分からないことがあったら、先生や先輩方に是非話しかけてください。

次は、中学校と小学校の違う点についてお話します。まず、教科です。例として算数が数学に変わったり、英語が加わったりします。数学は算数よりも具体的になり、内容も難しくなります。英語は聞いたり書いたりして文法や文の書き方などを学びます。さらに、小学校と違う点は定期テストがあることです。英語、国語、数学、理科、社会の5教科を基本として行われるテストです。このテストは成績に大きく関わってきます。なので、毎日の授業をノートにしっかり書き、ワークも繰り返し取り組んでテストの問題をしっかり解けるようにしましょう。

次に紹介するのは委員会活動です。学校生活を快適に過ごすためにも委員会活動はとても重要です。豊浦中学校には、放送、生活、環境、図書、体育、保健、生徒会本部があります。それぞれの委員となってみんなの役に立てるよう活動してください。

新入生の皆さんは新しい生活への期待そして不安があると思います。私たちも最初は新入生の皆さんと同じ体験をしました。今日この会場にいる生徒、先生方全員がこれからの中学校生活を共に歩いていく仲間です。辛いことがあったら一人で抱え込まず、周りの先輩や先生に相談してください。

「悲しい話は消えないけれど、もっと輝く明日」。これは、「運命の人」という曲の歌詞の一部です。どんな辛いことがあっても、もっと輝いている明日に向かって仲間とともに頑張っていこう、そんなことを思わせてくれる感動的な歌詞です。これから一緒に学び、そして楽しい思い出をたくさん作り、輝く明日に向かって頑張っていきましょう。皆さんが少しでも早く学校生活に慣れ、自分の力を最大限に発揮することができるよう、在校生一同心より応援しています。

誓いの言葉 新入生代表 伊藤 さん

※紙面の都合で一部省略してあります。

私たちは小学校の在校生と別れを告げ、新しい生活の場となる豊浦中学校へと入学しました。それは自分にとっても、大きく成長させるためのものだと、うれしく思います。

これから始まる中学校生活で、私は「新しいことにも積極的にチャレンジする」という目標があります。なぜならば、社会に出た時に役に立つようなことを見つけるために、様々な経験をするべきだと考えるからです。私たち入学生はそれぞれの楽しみや目標があります。中学校生活の3年間という短い期間で悔いの残らないよう思いきり楽しみ、なおかつ目標と向かって歩いていきます。

不安なことたくさんありますが、温かく見守ってくださる先生方、私たちの見本

となる先輩方、そして、3年間ともに歩む仲間たちがいるということをお忘れずに、充実した毎日を過ごすよう精一杯努力することをここに誓います。



転出入職員です

《転出職員 大変お世話になりました》

教諭	藤間 善徳	東中学校へ
教諭	羽田野 浩	新潟市立白根第一中学校へ
教諭	松田 幸恵	阿賀野市立京ヶ瀬中学校へ
教諭	小林 正人	猿橋中学校へ
養護教諭	清野 知子	阿賀野市立水原小学校へ
主査	新保真由美	退職
補助教員	永井友紀子	猿橋中学校へ（講師）

《転入職員 よろしくお願いたします》

教頭	大矢 康之	村上市立村上東中学校から
教諭	高澤 慎	本丸中学校から
教諭	圓山 淳子	新潟市立下山中学校から
教諭	伊東 健司	新潟市立金津中学校から
講師	寺尾 姿子	第一中学校から
養護教諭	玉木 圭子	阿賀町立三川小学校から
主事	横山 大介	米倉小学校から
補助教員	大橋 美欧	新採用

後援会だよりについて(お詫びと訂正)

先日、全戸配布した後援会だよりで、監事の肥田野様の小学校区が「天王」となっていました。正しくは「荒橋」です。また、会計監査の印が原本にはきちんと押印されていますが、印刷の関係で、見えなくなっていました。今後は十分気をつけたいと思います。申し訳ありませんでした。

部活動の活動日について

生徒の心身のバランスのとれた健全な成長を確保するため、3月にスポーツ庁から「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」が示され、新発田市教育委員会からも指針が出されました。これらを受け、豊浦中学校も休止日や活動時間等、部活動の在り方を見直します。

詳しくは21日(土)のPTA総会やたより等でお知らせしますので、ご理解とご協力をお願いします。



おくやみ

安達前教頭が3月23日永眠されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。